

2026年4月17日

各位

株式会社北海道銀行

## 株式会社あびらエナジーと ほくほくサステナブルファイナンス(グリーンローン型)を契約締結

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行(頭取 兼間 祐二)は、株式会社あびらエナジー(代表取締役 北野 史人)と「ほくほくサステナブルファイナンス(グリーンローン型)」<sup>(※1)</sup>の契約を締結しましたのでお知らせいたします。

(※1) [2021年9月16日付「ほくほくサステナブルファイナンスの取扱開始について」参照](#)

### 記

#### 1. グリーンローンについて

国内外のグリーンプロジェクト<sup>(※2)</sup>に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、資金使途がグリーンプロジェクトの充当に限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートリングを通じ、透明性が確保される等の特徴を有しております。

(※2) 地球温暖化対策、再生可能エネルギー普及、廃棄物削減、自然保護など、環境負荷低減と持続可能な社会を目指す事業や活動の総称を指します。

#### 2. 本ローンの概要

借入人	株式会社あびらエナジー
融資金額	839百万円
実行日	2026年3月31日(火)
資金使途	太陽光発電設備導入資金(24箇所)
貸付人	北海道銀行
第三者評価	ローン・マーケット協会(LMA)「グリーンローン原則2025」との適合性について、株式会社日本格付研究所(JCR)より、JCRグリーンローン総合評価「Green 1(F)」とする評価レポートを取得しております。

#### 3. 株式会社あびらエナジーについて

2018年の北海道胆振東部地震において、北海道内全域が停電する大規模なブラックアウトが発生し、地域のエネルギー供給の脆弱性が顕在化しました。安平町ではこの経験を契機として、災害時にも機能する強靱な地域エネルギー体制の構築が重要な課題として認識され、持続可能な地域づくりの検討が進められてきました。

こうした課題を背景に、安平町は2024年1月にゼロカーボンシティ宣言を行うとともに、ゼロカーボンシティ推進協議会を発足し、推進体制を整備しました。その一環として「安平町ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定」を締結しているエイコーエナジオ株式会社を中

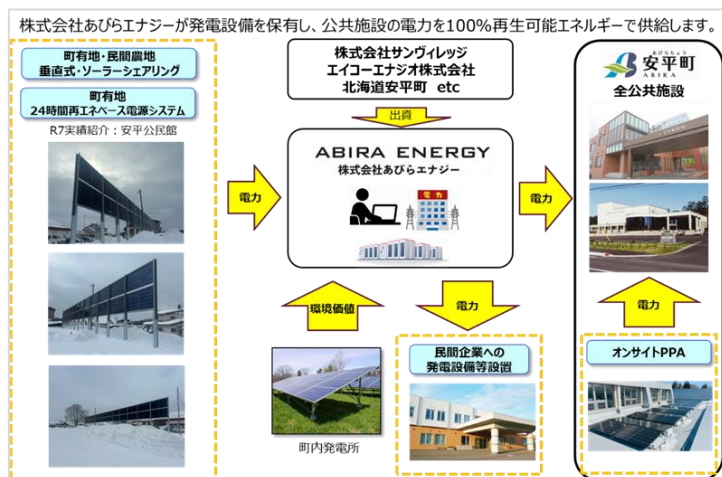
心に株式会社あびらエナジーを設立し、地域エネルギー事業の知見を有する株式会社サンヴィレッジや安平町も出資をしました。

株式会社あびらエナジーは官民連携の事業体として、「再生可能エネルギーの地産地消を実現し、地域活性化とレジリエンス強化に貢献する」を事業理念に掲げ、主に再生可能エネルギー発電設備の導入・管理およびPPA サービスを展開しています。

地域エネルギー体制の構築に向け、安平町や地域関係者とともに検討を重ねた結果、「あびら再生可能エネルギー地産地消モデル」(下図参照)を当社と共同で立案しました。本モデルは、地域内で発電した再生可能エネルギーを地域内で消費する「地産地消」を実現するとともに、災害時におけるエネルギー供給の確保を図るものであり、環境省の「令和7年度重点対策加速化事業」に採択されています。

本ローンにより調達した資金は、令和12年度までの計画で実施される本モデル事業における「太陽光発電設備導入資金」に充当されます。当社が安平町内の公共施設に太陽光発電設備を導入し、発電した電力を各施設へ供給することで、「安平町内における公共施設の電力の再生可能エネルギー率100%」の実現を目指します。これらの設備は、地域の脱炭素化の推進に加え、災害時には避難所や重要拠点における非常用電源としても活用可能であり、安平町における、カーボンニュートラルの実現とレジリエンス強化に貢献してまいります。

#### 「あびら再生可能エネルギー地産地消モデル」事業スキーム図



(出所)安平町提供資料をもとに株式会社あびらエナジー加工・作成

#### 〈本事業記者発表の様子〉



(写真左から)  
 北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授 山中 康裕 様  
 株式会社あびらエナジー 代表取締役 北野 史人 様  
 安平町 町長 及川 秀一郎 様  
 株式会社サンヴィレッジ 代表取締役 三村 挑嗣 様  
 北海道銀行 執行役員 沼田 和之

#### 4. 該当する SDGs の目標



SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉

北海道銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室 北谷 Tel(011)233-1009  
 経営企画部 広報CSR室 坂野 Tel(011)233-1005